

出向者紹介

〜長瀬佳文君〜

(社)日本青年会議所 真日本建国グループ
サマーコンファレンス運営特別委員会
副委員長 として活躍する 長瀬佳文君
のインタビューをお届け致します。

―出向委員会について教えてください―
サマーコンファレンス運営特別委員会は「真日本建国」創造グループという一会議5委員会で構成されている中の非常に要となる委員会として、サマーコンファレンス2009(以下サマコン)の各セミナー等の調整など全体の取り纏めを行っている委員会です。

―今年のサマコンについて―
本年度は「真日本建国」に向けてどのような活動をしていくのか、日本全国のJCメンバーだけでなく、市民にも参加していただける事業です。各会議・委員会におこなっている運動は、すべて「真日本建国」に向けての活動であり、市民からの目線を念頭に置き、サマーコンファレンス2009としてその成果を発表し提言する場という位置づけで開催されます。

―サマコンの成り立ちについて―
サマーコンファレンスの始まりは1966(昭和41)年まで遡り第1回は政治問題セミナーからとなります。当時は東京オリンピックを節目に新たな経済大国の道を歩み始めており実業家の集まりで



あった青年会議所としても国の将来や世界としての日本を意識するようになり、政治問題に取り組むようになりました。多くの政治家が避暑地として夏に軽井沢へ集まることに注目し、政治問題についてセミナーを開催することになりました。そして国家問題会議、青年経済人会議と呼称を変えて時を経て現在のサマーコンファレンスとなりました。サマーコンファレンスという名称は1994年に青年経済人会議から呼称変更されました。

―本年度サマコンのテーマは何ですか―
「真日本建国」へ舵を切れ!!! 開港の地から無限の可能性のある未来にむけてのテーマの基、自らの手で国家や社会のシステムを変革していくことを念頭に考え、「真日本建国」の実現に向けJCプライドの伝播に邁進いたします。

―本年度の工夫について―
今年は、開港の地であるこの横浜から150周年という長い歴史を踏まえ、港への感謝の意を表し、地産地消をメインとしたブース展開、市民との協働によるステージイベントなど、今までの円形プラザ事業だけでなく、臨港パーク側まで範囲を広げ開催します。

―委員会構成を教えてください―
後藤特別委員長を筆頭に5副委員長、3幹事、委員は小幹事を含めた72名での構成、総勢81名という大所帯の委員会となっております。これだけの大所帯ですと委員会の纏まりも心配されますが、ひとりひとりが事業の成功に向け、少しでも遣り残すことがないように、真剣に問題に取り掛かり参加し大変意義のある会議を毎回おこなっております。

―横浜青年会議所と神奈川ブロックとの連携はいかにして行われていますか―
本年度も横浜青年会議所様とは共催での開催となっております。メンバーの方々には人ごとと思わずにご協力していただき、ご参加願いたいと思っております。また神奈川ブロックには開港事業でありますブースへご出展いただく予定になっており、共に市民を盛り上げられるよう最後まで詰めております。

―出向メンバーについて教えてください―
オープニング&クロージング担当小委員会には松岡直一君、セミナー調整など全体事業計画担当小委員会には信太吉広君、コミュニケーションプラザ担当小委員会には西川政嗣君、広報担当小委員会には松尾日砂子君、森部花子君、最後に私が担当になります。渉外・登録担当小委員会には高橋佳宏君、佐藤貴治君、齊藤喬君、石丸明子君の合計10名の精鋭です。

―LOMのメンバーへ一言―
サマコンは、日本全国からの青年会議所メンバーそして、市民の皆様を横浜にお招きしてのコンベンションです。横浜青年会議所メンバーの皆様にはぜひともおもてなしの心を持って、開港の地横浜を堪能してもらうように、LOM一丸となって皆様をお迎えするように一致団結していきましょう。またご家族やご友人にも是非アナウンスしてご来場いただければ幸いに存じます。

レポート/日本JC関係委員会
岡野哲也